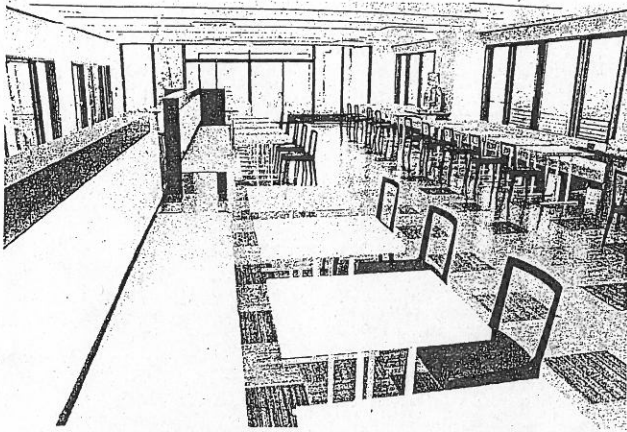




ときわが徳大病院にオープンさせるレストラン「ウェルカ」の店内

ときわ、レストラン出店

来月 徳大病院にセルフ形式

フライダル事業の「ときわ」(徳島市)は10月1日、徳島市蔵本町2の徳島大学病院西病棟にセルフ形式のレストラン「ウェルカ」をオープンさせる。ときわはノビオ、ザ・パシフィックハーバー(いずれも徳島市)など自社のフライダル施設でレストラン事業も手掛けるが、単独の店舗運営は初めて。大学病院への出店が高い付加価値になる、と判断した。

ウェルカは9月に完成した西病棟(地上11階建て)の最上階に開設。店舗面積344平方メートル、テーブルとカウンターが84席、屋外のテラス席が20席ある。客席はテラス席も含めて北側と西側をガラス張りとし、高層階からの眺望を楽しみながら食事ができる。

ランチタイム(午前11時～午後3時)は和・洋の一品料理(150円)を毎日計10種類ほど用意する。ご飯やみそ汁にも減

農薬米を使うなどのこだわりを徹底しているほか、6000円の創作料理も日替わりか週替わりで提供する。

モーニング(午前9～11時)、カフェ(午後3～5時)の時間帯も設定。午後6～9時は事前予約を受け付け、パーティーや懇親会の貸し切り

利用にのみ開放する。定休日：日曜日。

全国の大学病院では、昭和大学病院(東京)に帝国ホテル、大阪大学医学部付属病院にリーガロイヤルホテルなど、有名ホテルのレストランと連携するケースが相次いでいる。大学病院の魅力向上を図る流れが強まる

中、徳大病院も新病棟建設に合わせて従来にない試みを検討。フライダル施設に付帯していない新機軸のレストラン事業に着手したい「ときわ」と狙いが一致した。

ときわは「病院に関係のない人も気軽に訪れ、癒やされるレストランにしたい」としている。